



発表会が終了しました。

長かった練習期間と準備期間を思えば、「やっと」迎えた本番。

しかしながら、終わって仕舞えば、「あっという間」の出来事。

それはあたかもフワフワとした「夢の中」にいる様で、最高に幸せの時間でした。

「この子どもたちは、私たちの誇り！」そんな風に感じています。

時はインフル大流行の真っ只中！誰ひとり欠けませんようにと全員参加を願いつつも、

それが叶わなかったことが心残り・・・。

でも、この日を迎えるまでの過程こそが実は最も重要で、子どもたちが積み重ねてきた

目には見えないもの、言葉では語り尽くせないキラキラとした毎日が、子どもたちの心を育ててきたのです。そしてそんな子どもたちと一緒に一つの作品づくりに向かって、喜びも、辛さも、共有し応援してきた先生たちもまた、成蹊幼稚園の誇りです。

様々な制限がかかる中、深いご理解、たくさんのご協力を頂いた保護者の皆様、本当にありがとうございました！

